

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月06日

計画の名称	多様な人が集う地域ニーズを反映した安全で安心な都市公園づくり												
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）									重点配分対象の該当			
交付対象	弘前市												
計画の目標	弘前市内の都市公園の多くが、整備されてから40年以上経過し、公園施設の老朽化が顕著である。 安全で安心な公園環境を構築するため、長寿命化計画に基づき適切に維持管理された公園施設について、処分制限期間を経過し、かつ危険度判定調査において改善が必要とされた公園施設を計画的に改修・更新することで、公園施設の予防保全的管理を行う。 さらに、人口減少や少子高齢化による利用頻度の少ない公園について、地域内の複数の既存公園の機能を再編成することで、地域住民のニーズを反映した魅力的な都市公園として再整備する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	615	A	615	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	公園施設長寿命化計画に基づき、必要な改修・更新を実施した公園施設の割合を12.2%（R2）から13.4%（R6）にする。 必要な改修・更新を実施した公園施設の割合 (改修・更新済み公園施設数÷長寿命化計画対象公園施設数)×100	12%	12%	13%
2	再編成する公園の利用満足度の割合を0%（R3）から20.0%（R6）の伸び率にする。 再編成する公園の利用満足度の割合 再整備後の利用満足度-再整備前の利用満足度	0%	10%	20%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	弘前市	直接	弘前市	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の改修・更新等	弘前市		■	■	■	■	161		策定済
	A12-002	公園	一般	弘前市	直接	弘前市	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業（5か年老朽）	公園施設の改修・更新等	弘前市	■	■	■	■	■	317		策定済
	A12-003	公園	一般	弘前市	直接	弘前市	－	－	都市公園ストック再編事業	都市公園の再編等	弘前市		■	■	■	■	120		－
	A12-004	公園	一般	弘前市	直接	弘前市	－	－	公園施設長寿命化計画策定調査	長寿命化計画の変更	弘前市			■			17		策定済
											小計						615		
										合計						615			

交付金の執行状況

(単位：千円)

		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
配分額 (a)		45900	76520	45153		
計画別流用増△減額 (b)						
交付額 (c=a+b)		45900	76520	45153		
前年度からの繰越額 (d)			45900	48320		
支払済額 (e)		0	74100			
翌年度繰越額 (f)		45900	48320			
	うち未契約繰越額 (g)	45900	48320			
不用額 (h=c+d-e-f)		0	0			
未契約繰越+不用率 (h= (g+h) / (c+d))		100.00%	39.47%			
未契約繰越+不用率が10%を 超えている場合その理由		関係機関と の協議に日 数を要した ため	関係機関と の協議に日 数を要した ため			

※令和2年度以降の各年度の決算額を記載

事前評価チェックシート

計画の名称： 多様な人が集う地域ニーズを反映した安全で安心な都市公園づくり

[illegible]

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

